

第4回 高校生世代

平成28年度『人権の詩』^{うた}

優秀賞

平成二十八年度（第四回）高校生世代「人権の詩」^{うた}

【優秀賞作品】 大田高等学校一年 中原 菜南子 さん

人の見る景色

私の見る景色と他の人が見る景色は
きっと違っている
互いに違う景色を見ながら、過すごしている
だから
自分の思ったことばかりを押しつけたら
すれ違ってしまふ
考えてみよう
目の不自由な人
手足が不自由な人
子ども、大人：
その人から見える景色はどんなだろう
だれも何一つ不自由なく生活できるわけじゃない
きっと、何一つ不自由なく生活できる人なんていない
だから
支え合って生きていこう
私にできることはないかな
みんながそう考えるようになったら
もっと素敵な世界になる
もっと笑顔で溢れる
そんな世界にしていこう